

Rotary

奉仕しよう みんなの
人生を豊かにするために

Serve To Change Lives



国際ロータリー 第2550地区

宇都宮東ロータリークラブ会報

<http://www.ri2550uerc.gr.jp/>

会 長 倉 井 章

幹 事 渡 邊 和 裕

会報・雑誌委員長 原 賢一

例会場 宇都宮市大通り2-4-6 ホテルニューイタヤ

例会日 毎週火曜日(12:30~)

事務局 ホテルニューイタヤ内 宇都宮東ロータリークラブ TEL.028-638-5125 FAX:5128

通算2943号 2022年3月1日(晴れ) 第31回例会 会員数116名

オンライン例会

点 鐘 倉井 章会長
司 会 副SAA 石田会員

◇国歌「君が代」

◇ロータリーソング「四つのテスト」

※マスクを着用し、心の中で斉唱



ビジター紹介

渡邊和裕幹事

◇卓話講師 栃木県知事 福田富一様(名誉会員)
栃木県庁秘書室 稲葉照洋様

会長挨拶

倉井 章会長

会員の皆様、こんにちは。6日まで「まん延防止等重点措置」が適用となっておりますので、本日もオンライン例会です。来週8日の第二例会は、「まん延防止等重点措置」が解除になり、是非とも face to faceの例会に戻りたいものでございます。

昨年、ワインのエチケットの話で、シャトームートンのお話をさせて頂きましたが、今日は、ワインのスクリュューキャップのお話をいたします。

ワインの栓には、コルク樫でつくられた天然コルク、金属でつくられたスクリュューキャップ、プラスチックなどの人工樹脂でつくられた合成コルク、人工的につくられた素材を組み合わせた、テクニカルコルク(天然コルク加工品)と、様々な種類があります。

スクリュューキャップは46年前ワイン市場に登場し、コルクに比べて手軽に開栓することができ、天然コルク特有のブショネを100%防ぐことができます。ブショネとは、コルクが原因でワインに不快な臭いをつくことです。この臭いはTCAというカビくさい臭いを放つ物質が原因で、

コルクとカビと塩素が反応することで発生します。天然コルクを使用すれば3%~5%はブショネ(コルクによる劣化)が発生しており、その手痛い現状を打破すべく、オーストラリアやニュージーランド、カリフォルニアの一部のワイナリーでは、スクリュューキャップが登場後すぐに採用されております。今ではニュージーランドワインの90%がスクリュューキャップを使用しており、フランスでもその影響は拡大しつつあるそうです。その背景に、スクリュューキャップの白ワインが30年経っても劣化することなく良好なアロマが保たれているという報告があります。

一方で天然コルクの場合はブショネの問題の他に、ワインを寝かせておかないと乾燥してコルクが痩せてしまい、劣化の原因になります。合成コルクはブショネの問題もコルク痩せの問題もありますが、長期熟成させる際にコルクが劣化してしまうため、若飲みのワインにしか適していません。また、ある程度の劣化が軽減されるテクニカルコルクは、天然コルクを混ぜてつくられているため、ブショネの問題に突き当たってしまうそうです。

高価なワインに関しては、「スクリュューキャップのワインは安っぽい」というイメージが強く根付いているため、使用することに抵抗感があるというのがワイン市場の現状です。実際にワインの作り手たちも、プレステージワインにスクリュューキャップを使用することに迷いがあるようで、機能性と市場での“ウケ”には温度差があり、ワインのように「雰囲気を重要視するお酒」に関しては影響が大きいようです。最近ではアメリカの高級ワインが採用し、フランスでもシャブリの老舗ネゴシアンであるドメヌ・ラ・ロッシュが、ブルゴーニュの生産者としていち早くスクリュューキャップを導入し、

シャブリの品質向上に革新的な取り組みをしています。コルクを優雅に卒なく抜くソムリエの姿は美しく、これがスクリーキャップだと、あまりの呆気無さに雰囲気欠けてしまうと思う人は多いと思います。そう考えると、まだまだスクリーキャップの普及には時間が掛かるのかもしれませんが。

本日もゲスト卓話となります。栃木県知事 福田富一名誉会員にお出で頂いております。1月24日から栃木県日光市を会場に開催した「いちご一会とちぎ国体冬季大会」ですが、全国から約1,700名の選手等が参加し、連日熱戦が繰り広げられ、大きな事故等もなく1月30日に閉幕しております。厳しい感染状況の中で全ての競技を実施できたことは、秋に行われる本大会・障スポの開催に向けても大きな成果の一つとなり、10月1日から始まる本大会・障スポについても、「夢を感動へ。感動を未来へ。」のローガンのとおり、県民が夢と希望を抱き、多くの方々の心に残る大会となるよう、市、町や関係団体との連携を一層深め、準備に万全を期し、福田知事のもと、無事に開催できることをお祈りいたします。福田知事、本日は卓話 宜しくお願ひ致します。

以上、会長あいさつとさせていただきます。



幹事報告

渡邊和裕幹事

◇オンライン参加の方へ 環境が許せば、是非、カメラをオンにしてお顔を見せてください。

◇ロータリーレート 3月は1ドル116円

◇3月2日の委員会活動 について

午前 宇都宮東警察署にて優良警察官表彰(倉井会長、渡邊幹事 田村職業奉仕委員長 訪問予定)

午後 旭中学校、泉ヶ丘中学校、陽北中学校へ善行生徒表彰の表彰状等引き渡し(倉井会長、松山青少年奉仕委員長 訪問予定)



委員会報告

◇親睦委員会

SAA代読

<誕生祝い・3月>

会員誕生

福田 治雄、郡司 公生、菊池 信寿、
黒澤 佳樹、五月女大介、佐々木貞雄、
田原 聖、高野 藤房、田邊 幅一、
山下 大介、吉田 努

各会員

夫人誕生

福田 治雄、半田 雅一、原 賢一、

入江 武、木平 健、小篠 一暉、
荻原 耕三、清水 秀修、相馬 克美、
田村 哲男
各会員の奥様



卓話

「最近の県政について」



栃木県知事 福田富一様(名誉会員)

皆様、こんにちは。今日はオンラインながら講話の時間を頂戴することができました。県政の話題等、お話を申し上げたいと思います。まん延防止対策については国と協議し、また北関東3県の状況も考えながら判断して参りたいと思います。また、ウクライナについて連日報道されておりますが、一日も早い平和的解決、一刻も早い和平が実現されるよう願っています。

今日は、100年間(1920年～2020年)でどのように世の中が変わってきたか、というところからお話したいと思います。人口は、100年前は約5596万人、2020年は約1億2600万人。15歳未満が占める割合は、1920年は36.5%、2020年は12.1%。65歳以上は、1920年は5.3%、2020年は28.4%です。一世帯当たりの人員は、1920年は4.89人、2020年は2.47人。合計特殊出生率は、1920年は5.11人、2020年は1.39人。平均寿命は、1920年は女性43.2歳・男性42.06歳、2020年は女性87歳・男性81歳。外国の方の人数は、1920年は8万人、2020年は165万人。最後に、問題なのは、年平均気温で、1920年は14.2度だったのが2020年には16.5度と高くなっています。温暖化を防ぐために、栃木県としても、本格的な取り組みを、県民の皆様と共に進めてまいりたいと考えています。

人口ですが、2月1日現在の栃木県の人口は1,916千人、平成17年が2,017千人なので、10万人減っています。昨年1年間の減少は1万2千人を超えました。今年はそれ以上のペースで人口減少が進んでおりまして、2ヶ月で約3千人減です。こうした状況が続いていますので、いかにして人を呼び込むか、子育てしやすい、子育てがかなう社会をつくっていくかが大きな

課題になっています。

4月からいよいよ新年度が始まりますが、4本の重点項目を掲げて望む予定です。

①新型コロナウイルス感染症の克服とポストコロナにおける「新たな日常」への対応

令和2年2月22日に栃木県内で初めて感染が確認されてから、これまでに187名の方が亡くなっており、そのうち70名が第6派で亡くなっています。第6派は感染者が多いので、まずは、感染しないということが非常に重要です。高齢者、高齢者と同居の方、高齢者が就労されている職場、入所されている医療機関、高齢者施設等におきましての感染防止対策が鍵になっています。

これまで、感染症対策パワーアップ資金等、融資制度を充実させて多くの方々にご利用頂いております。昨年末で融資額の総額は約3,500億円、件数にして21,000件。リーマンショックの時は1,100億円、8,500件、東日本大震災の時は434億円、3,800件でした。いかに資金需要があったかということです。これから返済がはじまっていくわけですので、いかにして経済をしっかり回して、返済が可能な環境ができるかどうかを、国をあげて考えて行かなければなりません。県においても重要な課題になっております。事業の継続、雇用の場の確保など、営みが続いていけるよう、出来る限り努力をして参りたいと考えております。

感染症対策として、健康の森、小山ロブレ、矢板文化会館、足利会場の4カ所で県営のワクチンの接種会場を設置していますので、接種券が届きましたら、かからない、重症化を押さえるために、接種をよろしくお願い致します。

②デジタルトランスフォーメーションの推進

今日から、自動車税に関することをチャットポットで、大半の質問についてはAIがお答えする体制が整いました。こうしたチャットポットの導入、そして清原のテクノポリスセンター地区にAIセンターも開設しました。デジタルハブも立ち上げました。これにより、地域の課題と解決する人のマッチングを図り、課題を解決していきます。また、県指定文化財や美術館、博物館等をデジタル化し、デジタルミュージアムの開設をしていくよう準備を進めてまいります。地域の伝統文化もデジタル化、映像で残し、いつでも復活できる仕組みをつくらせていきたいと思っています。

③脱炭素化の取組等の推進

カーボンニュートラルについて、2050年に0(ニュートラル)にするとということで、2013年比2030年、50%削減目標を掲げ、取組みを開始しました。新年度はEV車や燃料電池自動車に公用車を切り替えていくこと、さらに、県有地に太陽光発電を導入し、電気の地産地消に努めていきます。現在、栃木県の電気の地産地消率は78%です。2030年までに100%、に向けて進んでいます。自然エネルギー、再生可能エネルギーでまかなえる仕組みを創りながら、EV車等に切り替えながら、脱炭素化の取組みを進めております。

④第77回国体体育大会「いちご一会とちぎ国体」第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」の開催 レガシーの継承

氷上の大会は1月末に、雪上の大会は秋田県鹿角市にお願いしまして2週間前(20日閉会式)に、しっかりと感染防止対策を行ない、両大会とも感染者を出さずに終了することができました。天皇杯7位、皇后杯12位と今までにない成績を残すことが出来ました。秋の本大会に向けて準備をしっかり進めながら、25,000人収容のカンセキスタジアムに13,000人を想定して大会を迎える準備をしています。寄付も目標の5億円を超えることが出来ました。改めて、ご協力いただきました皆様方に御礼申し上げます。

結びに、4～5日前の発表ですが、ふるさと回帰支援センターでの相談で、移住希望地として栃木県が9位と過去最高の順位となりました。また、来年のG7サミットに向けまして、奥日光で閣僚級会議をして貰いたい、ということで申請書を提出してまいりました。栃木県で初めての国際会議の開催を期待しております。

こうした様々なことにしっかりと取組んで参りますので、宇都宮東RCのロータリアンの皆様にも、県政にお力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

※卓話にあたり、資料の配布がありました。



宇都宮東警察署優良警察官表彰 実施報告

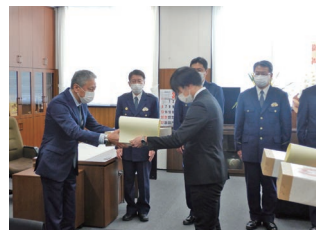
令和4年3月2日（水）宇都宮東警察署署長室にて、東警察署管内の優良警察官6名の表彰を行いました。

当クラブからは、倉井会長、渡邊幹事、職業奉仕委員会の田村が出席し、東警察署からは、高木署長、石塚副署長、野中警務課長他5名に出席いただきました。

表彰状授与・記念品贈呈の後、倉井会長より、警察官の皆さんが、日頃から地域住民と良好な関係を築き安全安心な社会づくりに貢献されていることへの感謝をお伝えしたところ、高木署長より、宇都宮東ロータリークラブの優良警察官表彰が、東警察署管内の警察官の励みになっていると感謝のお言葉をいただきました。

表彰者の皆さんとの記念撮影の後、新庁舎の広々とした署長室の応接スペースで、暫し歓談させていただき、表彰式は和やかな雰囲気の中で無事終了致しました。

職業奉仕委員長 田村哲男



姉妹クラブ国際扶輪3510地区 鳳山西區扶輪社 36周年記念式典について

姉妹クラブである台湾高雄の鳳山西區扶輪社より36周年記念式典の写真が届きました。



※2022年2月22日（火）18時30分～高雄圓山大飯店 龍鳳庁にて開催

新型コロナウイルスの影響により式典への参加は叶いませんでしたが、倉井会長から李 雅静社長と全社友の皆様へ、祝辞がおくられました。